要請番号（JL02725A15）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ベトナム	G157 日本語教育	20～45歳のみ	個別	交替2代目	2年	・2026/1 ・2026/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育訓練省

2）配属機関名（日本語）

クイニョン大学

3）任地（ ビンディン省クイニョン市 ） JICA事務所の所在地（ ハノイ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ 飛行機+ﾊﾞｽ で 約 2.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

クイニョン大学は、ベトナム中南部ビンディン省にある国立大学である。ビンディン省は鉄道を含む陸路・海路・空路の中継地として近年工業団地の開発が進んでおり、観光開発も積極的に行われている。大学には、IT、自然科学、経済・経理、師範、人文社会科学等の13学部があり、学生数は約1万3千名、教職員数は約550名である。2018年度より人文社会科学部東洋学科日本コースにて日本語教育が開始され、2023年から長期隊員1名が活動中。

【要請概要】

1）要請理由・背景

近年ビンディン省では、観光や投資誘致に力を入れ、工業団地の開発や観光地整備が進んでおり、12社の日系企業が進出している。同大学は、地域唯一の日本語人材育成機関として、同省人民委員会からも高い期待が寄せられており、人文社会科学部東洋学科日本コースの専攻学部生に対して日本語教育が提供されている。しかし、教師の日本語教授経験が浅く、学科としての教授体制にも十分でないことから、継続して隊員の派遣が要望された。現在の大学卒業時の目標はN3レベルであり、派遣中隊員は授業内容や方法の体系的な改善に取り組んでいる。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

以下の活動に取り組むことで、大学による地域の日本語人材育成を支援する。
1. 学生への直接授業(会話と聴解、作文等を想定。担当授業時間目安は一コマ50分、週15コマ前後を想定)。
2. 同僚教師の日本語運用能力・教授能力向上支援(教案作成支援、テスト問題作成支援、勉強会実施等)。
3. 学科による日本語教授体制の充実支援(教材選定・作成、シラバス改善支援等)。
4. 日本語関連イベント実施支援、及び学科運営補助に関し、可能な限り柔軟に対応する。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

机、椅子、プリンター等一般事務機器、プロジェクター、『みんなの日本語初級』、『トライN3』、『耳から覚える語彙N3』、『初級読解問題55』、『なめらか日本語会話』、『日本のくらしと文化』

4）配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:
・人文社会科学副部長(男性/修士/30代、英語可能)
・常勤教師2名(男性/30代/修士/N1/経験10年、女性/20代/学士/N2/経験1年)

活動対象者:学部生51名(1年18名、2年12名、3年15名、4年6名)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
ベトナム語	ベトナム語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（日本語教育に関する資格）

[学歴]：（大卒）　備考：同僚と学歴程度を合わせるため

[性別]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：業務上必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（20～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

2学期制で、それぞれ開始時期は8月中旬と1月中旬。
クイニョン大学

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.